

1 3 交流

関連予算の執行額

(単位：千円)

会計 区分	予算科目			予算執行額
	款	項	目	
一般	02総務費	01総務管理費	12国際交流費	86,794
一般	02総務費	02企画費	02計画調査費	607,273
一般	07商工費	03観光費	01観光費	※ 1,719,059
一般	08土木費	04港湾費	02港湾建設費	※ 3,012,160

1 新しい徳島づくりの推進

1 地域づくり活動の促進（県民との協働課，地方主権推進課）

1(1) とくしま県民活動プラザの運営

地域づくり，NPO，ボランティアなど県民の自主的・自立的な社会貢献活動の総合的な支援拠点として，とくしま県民活動プラザを運営し，活動・交流の場の提供，情報収集・提供，広報・啓発，相談・支援，人材育成等の各種支援事業を実施した。

1(2) 協働推進モデル創出事業の実施

県民ニーズに沿った事業展開，官民協働のためのノウハウの蓄積，職員の意識改革等を目指し，社会貢献活動団体からの協働事業の提案によるパイロット的な委託事業を実施した。

事業の名称	委託事業件数	委託費合計額
協働推進モデル創出事業	10件	2,000千円

1(3) 市町村等が行う地域づくり事業の支援

地域の個性を活かした魅力ある地域づくりを推進するため，住民が主役の地域づくりに積極的に取り組む市町村のソフト事業に対して，元気な地域づくりモデル事業交付金を交付した。

事業の名称	交付事業件数	交付金合計
元気な地域づくりモデル事業 交付金	12件	9,235千円

1(4) 生き生きふるさと応援事業

UJIターンによる本県への定住を進めるとともに，県民のふるさとづくりへの理解と関心を深めるため，情報発信等を行った。

- ・県ホームページ「徳島県への移住・滞在・観光に関する支援サイト」による情報発信

- ・ 県・市町村で組織する「とくしま」ふるさと回帰推進協議会による情報発信
- ・ 東京都有楽町にある「ふるさと情報プラザ」での情報発信
- ・ 全国組織である移住・交流推進機構（J O I N）, ふるさと回帰支援センター等との連携による情報発信
- ・ 四国4県が連携した四国移住・交流推進協議会による情報発信

2 広域交流の推進

1 新たな交流資源の創造（観光政策課, にぎわいづくり課, 南部総合県民局, 政策企画総局）

1(1) 「マチ☆アソビ」支援事業

話題のアニメ作品の制作者, 声優, エンターテインメントメーカー等多数のゲストを核としたアニメイベントを行い, 徳島でしかできないイベントとして成長させ, 全国に「アニメ=とくしま」というイメージを定着させるとともに, 交流人口の増大を図った。

1(2) 体験型観光の推進

本県が誇る豊かな自然や伝統文化などを活用した体験型観光を推進するため, 県内各地の取組みを育成・支援するとともに, 体験プログラムを利用した教育旅行の誘致に取り組むことで, 交流人口の増大と地域の活性化を図った。

1(3) 阿波の国ネットワーク推進事業

全国各地に広がる県人会の人的ネットワークを利用し, 物産の販路拡大や観光誘客の推進を図るとともに, 全国徳島県人会連合会が委嘱した「徳島交流大使」を通じて, 全国各地との交流の拡大に努めた。

1(4) もっともっと知りたい徳島事業

観光達人（四国観光検定合格者）を対象として研修会を開催するとともに, 観光に関心のある方を対象として「とくしまの観光」についての講座を開催し, 観光の担い手の裾野拡大を図り, 県民参加型の観光客誘致を推進した。

1(5) ええもんようけ「四国の右下」右上がり事業

県南部の主要観光施設入り込み客数の増加を図るため, アウトドアイベントである「四国の右下アウトドアフェスwith野田知佑」及び「エクストリームチャレンジ in 四国の右下2010」を開催し, 南部圏域の自然や特産品の魅力を発信した。

2 交流の場づくり（県民との協働課，にぎわいづくり課，運輸政策課）

2(1) あすたむらんど(ふれあい公園)の管理運営

自然とふれあいながら夢や探求心を育むとともに，人と人との交流の場を提供することにより，あすたむらんど（ふれあい公園）の適正な管理運営を行い，創造性豊かな青少年の育成及び県民の余暇活動の充実に貢献した。

2(2) 渦の道の管理運営

渦潮をはじめとする鳴門公園地区の優れた自然及び大鳴門橋を間近に見学することができる渦の道の適正な管理運営を行い，本県の観光振興に貢献した。

2(3) 出島地区開発事業の推進

阿南市出島地区開発事業について，第三セクター方式によりゴルフ場運営を行い，スポーツ・レクリエーションや地域の振興を図った。

2(4) 快適な観光施設づくり事業

アスティとくしまにおいて，空調設備の改修工事，舞台照明装置等の改修工事及び多目的ホールトイレのユニバーサルデザイン化工事を行うとともに，渦の道において管理用扉改修工事を行った。

2(5) 観光施設トイレUD化事業

アスティとくしま，渦の道等において，トイレのユニバーサルデザイン化工事の設計を行った。

2(6) 吉野川交流推進会議への参加

吉野川の魅力を高め，川を通じた交流を深めることを目的としている「吉野川交流推進会議」に参加し，「アドプト・プログラム吉野川」や子ども体験事業，地域イベントとの交流事業などを実施した。

2(7) 万代中央ふ頭のにぎわい空間創出

万代中央ふ頭のにぎわい空間創出に向けて，倉庫をギャラリー，カフェ等に活用する実証実験の参加者を公募し，候補者の決定を行った。また，利活用構想策定にあたり，ワークショップを実施し，利活用の方向性について県民・NPO法人・倉庫所有者等からの意見を取りまとめた。

3 国際交流の推進

1 地域の国際化の推進（国際戦略課）

1(1) 外国青年招致事業の推進、語学教育の充実

国際交流員及び英語指導助手として外国青年を招致し、地域レベルでの国際交流を推進するとともに、英語教育の充実を図った。

事業名	事業内容	備考	
		過去の招致状況	
外国青年招致事業	雇用期間 原則1年間 招致人員 81名 勤務先 徳島県国際交流戦略課 3名 徳島県教育委員会 21名 鳴門市文化交流推進課 2名 美馬市総務課 2名 市町村教育委員会 53名	昭62年度	6名
		昭63年度	12名
		平元年度	19名
		平2年度	24名
		平3年度	34名
		平4年度	43名
		平5年度	49名
		平6年度	52名
		平7年度	55名
		平8年度	59名
		平9年度	61名
		平10年度	66名
		平11年度	69名
		平12年度	73名
		平13年度	76名
		平14年度	76名
		平15年度	75名
		平16年度	77名
		平17年度	80名
		平18年度	81名
		平19年度	80名
平20年度	79名		
平21年度	81名		

1(2) 国際性豊かな県民の育成

県民の国際理解を促進するため、国際理解支援講師を派遣するとともに、国際理解の分野で活躍している方の講演を開催した。

また、日本語指導ボランティア養成講座を県内2ヶ所で開催するとともに、災害時、医療、教育関係の3分野において、ボランティアスキルアップ研修会を開催した。

2 多様で広範な国際交流の推進（国際戦略課）

2(1) ニーダーザクセン州友好交流推進事業

平成19年9月に徳島県とドイツ・ニーダーザクセン州との間で「交流に関する共同宣言」に調印し

ており、平成22年度は両州県の間での幅広い分野における交流を進めるため、以下の事業を実施した。

事業名	事業内容	備考
ニーダーザクセン州柔道連盟訪問団の受入	ニーダーザクセン州柔道連盟の中学・高校生を受け入れ、県秋季柔道大会への参加、県内高校訪問などを通じた青少年交流を行った。	平成22年11月1日～6日
ニーダーザクセン州総合型地域スポーツクラブ関係訪問団の受入	ニーダーザクセン州の総合型地域スポーツクラブ関係者を受け入れ、日独シンポジウムの開催、県内高校部活動などでのスポーツ交流を行った。	平成22年11月10日～15日
全ドイツ自転車協会関係者の受入	全ドイツ自転車協会ニーダーザクセン会長を受け入れ、自転車政策についての講演実施、県内サイクルイベント参加などを通じて交流を行った。	平成22年11月19日～24日
ニーダーザクセン州教育関係訪問団の受入	ニーダーザクセン州の教育関係者、博物館関係者を受け入れ、県内学校、県教育施設、博物館等を視察し、関係者との意見交換を行った。	平成23年1月31日～2月5日

3 国際協力活動の推進（国際戦略課）

3(1) 技術協力等の推進

ア JICAボランティア等への参加の促進

開発途上国の国づくりのために、ボランティアとして派遣される青年海外協力隊やシニアボランティアへの積極的な参加を県民に呼びかけた。

事業名	事業内容	備考	
青年海外協力隊派遣事業	派遣先（平成22年度末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 派遣期間 原則2年間 22年度末までの派遣状況 53カ国 累計225名 	
	中華人民共和国		1名
	モンゴル		1名
	シリア		1名
	ボツワナ		1名
	ウガンダ		2名
	モザンビーク		1名
	ニジェール		1名
	ルワンダ		1名
	エルサルバドル		1名
パナマ	1名		
ボリビア	1名		
コロンビア	1名		
	計	13名	
シニア海外ボランティア派遣事業	派遣先（平成22年度末現在）	<ul style="list-style-type: none"> 派遣期間 1又は2年間 22年度末までの派遣状況 15カ国 累計 17名 	
	カンボジア		1名
	ラオス		1名
	ベトナム		1名
	ヨルダン		1名
	チュニジア		1名
	計	5名	

4 外国人にやさしい徳島づくりの推進（国際戦略課）

4(1) 外国人にも暮らしやすい環境づくりの推進

ア 多言語による地域・生活情報の提供

多言語（英語・中国語）による生活情報を電子媒体により市町村に提供した。

イ 在県外国人等への生活支援講座の開催と相談窓口の設置

日本語教室を県国際交流プラザの他、県内4ヶ所で開催するとともに、（財）徳島県国際交流協会に設置する生活相談員により、在県外国人等からの各種相談に応じた。

○ 日本語教室受講者数 288人

○ 相談者数 2,020人

ウ 地域共生サポーターの配置や在住外国人支援ネットワークの形成

在住外国人支援にあたるボランティアを地域共生サポーターに委嘱し、研修会を開催するとともに、外国人対象の相談業務を行っている機関・団体で相互に情報交換や支援策の連携協議を行うための在住外国人支援ネットワーク会議を開催した。

○ 地域共生サポーター数 132人

5 国際化推進の拠点の充実（国際戦略課）

5(1) (財)徳島県国際交流協会の充実

本県における国際交流の拠点である（財）徳島県国際交流協会の交流機能、情報収集・発信機能及び市町村国際交流協会等との連携機能の強化を図った。